

澤井敦研究会(現代社会理論) 2019 年度入会者募集要項

○入ゼミ課題

本研究会に入会を希望される方は、以下の要領で、2種類の提出物を、締切までに提出してください。

締切 2019年1月22日(火) (必着)

提出方法 下記宛て郵送

〒108-8345 東京都港区三田2-15-45 慶応義塾大学法学部 澤井敦研究室

- ・配達状況を確認できる郵送・宅配サービス(簡易書留、レターパックなど)を利用すること。
- ・発送後、応募した旨、sawai@law.keio.ac.jp まで、メールを必ず送信すること(原則として返信はしない)。

☆レポート課題①・②の各冒頭に、学部・学科、クラス、氏名、学籍番号、メールアドレスを必ず記入すること。

1 レポート課題 ①

見田宗介『現代社会はどこに向かうか』(岩波新書、2018)を読み、その内容全体を要約した後、自分自身の意見を述べる。

- ・字数4000字以下、書式A4 40字×35行
- ・前半で著者の議論を著者自身の視点に立って要約し、後半でそれについて自分の視点から論評を行う。
- ・後半では、著者の主張に同意できる部分、同意できない部分の両者について、自分自身の観点から論じる。
- ・課題文献以外の文献を使用した場合には、文末に文献リストを設け、明示すること。

2 レポート課題 ②

本研究会では、4年次に、25000字以上の卒業論文を、各自が自由に選んだテーマで仕上げることを必須の課題としている。現時点で、もしあなたが卒業論文を書くとしたら、どのようなテーマを、どのように論じたいか、その構想・概略を小論文形式で論じる。

- ・字数4000字以上(上限なし)、書式A4 40字×35行
- ・テーマをひとつに絞り、タイトルをつけること(あつかうテーマは、現代社会の動向にかかわるものであればよく、それに加えて特に制限はない)。
- ・使用した文献については、文末に文献リストを設け、明示すること。論じるにあたって、自分のテーマと関係しているだろうと思われる社会学系の著書・論文等を、少なくとも3点参照し、明示すること。

○統一選考について

- ・上記課題提出者についてのみ、2月4日(月)の統一試験において面接をおこないます。
- ・統一選考では、提出してもらった二つの課題についての質疑応答を、教員がおこないます。
- ・服装は普段と同じものでかまいません。